



かてきよー

美濃市乳幼児子育てサロン「あひるさん・パンダちゃんの会」 みんなが笑顔！ 親子体操

この会は、美濃市中有知地域の主任児童委員が主催されている子育てサロンで、未就園児の親子が遊びやイベントを通して楽しく交流できる場として提供されています。

今回は、5月11日に開催された「親子体操」の様子をご紹介します。



【当日の様子】



音楽に合わせて、親子で身体を動かしました。音楽に合わせて歌いながら、わが子の身体を優しくなでたり、ぎゅっと抱きしめたりして、スキンシップいっぱいの体操を笑顔で楽しむことができました。



体操の合間に、保護者同士や主任児童委員と、会話が弾んでいました。



浮き輪のような形の「ベル」を使って、親子で引っ張り合ったり、一緒に揺らしたりしました。保護者からは「家ではあまり笑わないけど、今日はこの子がいっぱい笑ってくれて嬉しかったです」との声が聞かれました。



体操後は、親子でおやつをいただきながら、あちこちでおしゃべりの輪ができていました。

【取材を終えて】

この会は、当日誰でも気軽に参加できるように、あえて事前申込は不要として、他地域からの参加も受け入れてみえます。SNSでの発信の成果もあって、近隣の市からの参加も多くあります。

保護者からは、「気楽に参加できるこの会が、私にとってリフレッシュの場になっています。ここでママ友もできました。とてもありがたいです。」との声が聞かれました。

関市乳幼児期家庭教育学級「いちご学級」 いい汗かいて、リフレッシュ!

この会は関市の生涯学習課が主催する満6ヶ月児から3歳未満の未就園児のお子さんを持つ保護者のための学級で、各組（ベビー組、キッズ組）と秋組もあります。

今回は、5月14日に開催されたベビー組開級式の、「バランスボール」と「絵本の読み聞かせ」の様子をご紹介します。

【当日の様子】



軽快な音楽に合わせて、バランスボールで弾んだり、体操したり、ストレッチしたり。「まずはお母さん自身が満たされてくださいね」と、講師の先生から優しい言葉がかけられました。

「ママトーク」では、「最近嬉しかったこと」「好きなこと」等のお題に沿って、笑顔で交流しました。



「家庭教育支援チーム～宝 Seki～」の家庭教育サポーターによる、読み聞かせタイム。お話に合わせて保護者が子どもを高く持ち上げたり抱きしめたりして、親子で楽しむことができました。

保護者からは、「いつもは子どもや家族優先で自分のことは後回しですが、今日は、あたたかい雰囲気の中で楽しく汗をかいて、私自身がとてもリフレッシュできました!」との声が聞かれるなど、身体も心もほぐれたひとときになったようです。

【参加者の感想】

- ・初めて参加させていただきました。他のママさんと関わりができるのがとてもありがたいし、初回から楽しい時間を過ごすことができました。終始、子どもの面倒をみてもらえて、助かりました。
- ・自然と笑顔になる時間でした。「ママトーク」では、自分の好きなことを思い出すのが大変でしたが、楽しかったです。大人がご機嫌であることって、大切だなあと改めて感じました。
- ・子どもがちょこちょこ動いたりぐずったりしたときに、サポーターの方がサッと来てくださって声をかけていただけたことがありがたかったです。

【取材を終えて】

いちご学級は、同じ仲間と年間を通して活動するので、親子で新しい横のつながりを見つけることができます。「保護者企画」という保護者自身が企画する回も予定されており、楽しみがいっぱいです。

「ママたちは、毎日よく頑張っているよ。お疲れさま」のメッセージが、いろいろな場面でサポーターや講師から保護者に伝えられ、保護者の表情が明るくなっていくのを感じました。

郡上市立牛道小学校 給食試食会&食品ロス削減講演会

～家庭の食育を、給食と食品ロスから考える～

毎年この時期に、1年生の保護者を対象に家庭教育学級を開催し、交流を深めています。

今回は、5月20日に開催された「給食試食会」と「食品ロス削減講演会」の様子をご紹介します。



【開催の目的】

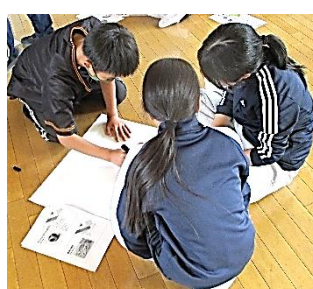
子どもたちが楽しみにしている給食と一緒に食べることで、学校での食の様子を知り、家庭での食育を見直すきっかけにしたいと願って、給食試食会を開催しました。

また、「食品ロス削減」に関する知識を得て、今後、食育の実践につなげることを目的に、講演会を企画しました。

【当日の様子】



「コショウダイの西京味噌焼き、ジャガイモのそぼろ煮、もやしサラダ、ご飯、牛乳」の給食を、親子一緒にいただきました。保護者からは、「給食はやっぱり栄養のバランスがとれていますね」「家よりずいぶん薄味ですが子どもはよく食べているので、これからはもっと薄味を心がけます」などの感想が寄せられました。



食品ロス削減講演会は、岐阜県県民生活課の出前講座を5、6年生の子どもたちと一緒に受講されました。保護者の方々は、「これからは、冷蔵庫の中を点検してから買物に行くようにしたいです」「ついで買いをなくしたり、食材を使い切ることを心がけます」など、それぞれの学びを口にしてみえました。

【取材を終えて】

家庭教育学級終了後、保護者が円座になって、学級長さんを中心に今日の学びや感想を語り合うなど、なごやかに交流されました。

わが子が1年生に入学した早い時期に給食試食会を開催して、給食の様子を参観したり、保護者全員が顔を合わせて交流したりすることの大切さを実感できる家庭教育学級でした。

